

令和 6年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名：道路街路課
担当名：交通安全施設整備担当
内線：5097 (単位：千円)

番号	事業名				会計	款	項	目	説明事業	
P3	社会資本整備総合交付金（交通安全）事業費				一般会計	土木費	道路橋りょう	道路維持費	社会資本整備総合交付金（交通安全）事業費	
事業期間	昭和41年度～	根拠法令	道路法 交通安全施設等整備事業の推進に関する法律				針路 分野施策	02 県民の暮らしの安心確保 0202 交通安全対策の推進	SDGsゴール SDGsターゲット	3, 9, 11 3-6, 9-1, 11-7
1 事業の概要 県管理道路において、歩道の新規設置や拡幅整備を行うことにより、歩行者の安全を確保し交通事故の軽減につなげる。 また交差点部付近において、交通事故の約6割が発生しており、慢性的な交通渋滞も発生している。右折帯設置などの交差点改良を行うことにより、交通渋滞の緩和と交通事故の軽減につなげる。 社会資本整備総合交付金(交通安全)事業費 1,415,603千円 国の補正による増額補正					5 事業説明 (1) 事業内容 歩道が無い所や狭い場所において、歩道の新規設置や拡幅整備を行う。 また、交差点部において、右折帯又は右折避譲帯の整備を行う。 (2) 事業計画 一般県道富岡入間線(飯能市)外11箇所 (3) 事業効果 歩道の新規設置又は拡幅整備により、歩行者が安全に通行できるようになり、交通事故の軽減につながる。 交差点を改良することにより、交通渋滞が緩和され、排出ガスの低減にもつながる。 また、車両が安心して右折できるため交通事故の低減にも有効である。					
2 事業主体及び負担区分 (国5.5/10・県4.5/10) (国4.5/10・県5.5/10)										
3 地方財政措置の状況 補正予算債 充当率100% 交付税措置 50%										
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×7.2人＝68,400千円										
予算額		財 源 内 訳						一般財源	補正後の 予算額	
		国庫支出金	県 債							
決定額	1,415,603	778,582	636,000					1,021	2,665,807	
現計額	1,250,204	655,302	594,000					902		

事業内訳書

事業名	社会資本整備総合交付金（交通安全）事業費		
単位事業名	社会資本整備総合交付金（交通安全）事業費（改築）	予算額	1,415,603千円

○歳入

（単位：千円）

款・節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
国庫支出金・ 道路橋りょう費補助金	778,582	—	社会資本整備総合交付金 補助率 定額
県債・ 土木債	636,000	—	道路事業債
一般財源	1,021	—	
合計	1,415,603	—	

○歳出

（単位：千円）

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
委託料	91,639	—	交通安全対策に必要な委託費 川越越生線（川越市）外4箇所
工事請負費	177,964	—	境杉戸線（幸手市）外3箇所
公有財産購入費	32,000	—	交通安全対策に必要な用地の購入費 国道140号（長瀬町）外2箇所
負担金、補助及び交付金	1,020,000	—	交通安全対策における負担金 富岡入間線（飯能市）

単位事業名	社会資本整備総合交付金（交通安全）事業費（改築）	予算額	1,415,603千円
-------	--------------------------	-----	-------------

（単位：千円）

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
補償、補填及び賠償金	94,000	—	用地取得に伴う建設移転補償費 国道140号（長瀬町）外3箇所
合計	1,415,603	—	